

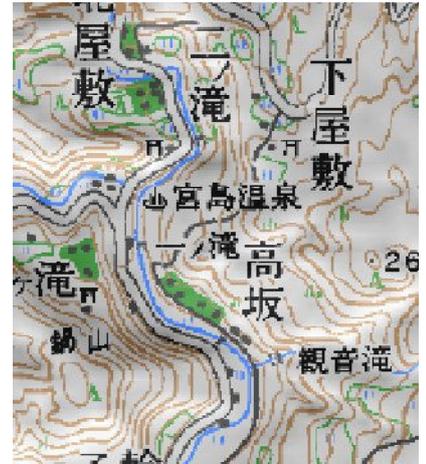
# 宮島峡

## 一の滝

宮島峡付近は、宮島凝灰岩層（黒瀬谷層相当 1600万年ほど前）広がっています。これは、火山碎屑物が堆積してできた地層です。

一の滝の河床には、水流と礫が作った自然の造形「ポットホール」が数多く見られます。「ポットホール」は、窪みにあった礫が水流によって渦を巻くように移動しまわりの岩を丸く削り取ったためにできたものです。

また、河床には板状になった凝灰岩が見られます。



一の滝



ポットホール



河床の凝灰岩

## 二の滝

二の滝付近では、川岸に凝灰岩の地層が続いている様子を見ることができます。滝の裏側にもいくつもの層が見られるので、川の両側に続く層と関連づけるように観察すると、地層の連続性を感じ取ることができます。

